

# 読む目を持つ と言う事

為になる本です（多分）

b y 著者

## 始めに

---

私事ですが、私はチャットが好きで今まで何度となくチャットした事があるんですが、そこで思ったり気づいたりした事があります。

それは、日本語の語学力や読解力があるにもかかわらず、読む目を持っていないと思わざるをえない言動をなさる方々が結構いるという事です。

ので、おそらく読んでないと思いますが、文部科学相などで義務教育の授業内容などを決める立場にいる方々へ

子供たちに読む目を持つ事の大切さを教える事は、とても有意義な事だと思うので、出来たらこの本などを使って子供たちに読む目を持つ事の大切さを教える授業をするようにして下さい。

## 読む目を持つと言う事

---

このような文章を読むという行為は、生きる上で必要な情報を得たり人とコミュニケーションを図ったりする為の手段として今では必要不可欠なモノの内の一つになっていると言う事は、今更わたしに指摘されなくてもご存知の事と思いますが、

私は今まで日本語で作られた文章を読む力があるにも関わらず、この人は日本語で書かれている文章を正確に読むと言う事すら出来ないのかな?と思わざるをえなくなるような言動をなさる方々に不愉快極まりなくなるような言動をされた事が何度もあります。

その度、私は人に不愉快な思いをさせない為に、人の言葉は一言一句読み誤る事なく読むぞと強く思うなどして慎重かつ正確に読んでいる私は、恩をあだで返されたような気持ちになります。そして、私以外の大半の方々も同じことをされれば、嫌な気持ちになると思いますし、会社などでモノの値段を打ち込むと言うような仕事をなさっている方々は、ちゃんと自分で打ちこんだモノの価格を確認したりしなければ会社に大損害を与えたりすることにもつながると思いますし、嫌われたくない人がいる人の場合は、嫌われたくないと思っている人に嫌われると言うことにもつながると思います。

ので、文章をちゃんと正確に読むという習慣がない子供以外の方々へ文章をちゃんと正確に読むと言う習慣をつける事をオススメします。

## 読む目を持つと言う事

<http://p.booklog.jp/book/61647>

著者：名無しの権兵衛

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/hrnzm/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/61647>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/61647>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社ブックログ